

平成30年度
当初予算(案)の概要《主要事項》

平成30年度当初予算 主要事項

事業数 59 事業 <新規14事業・充実19事業・継続26事業>

(単位:千円)

1) 互いを認め合う、ふれあいのまちづくり

	所管課	予算額	ページ
人権と命を尊重する文化の息づくまちづくり経費 《 人権啓発推進経費 》	継続	人権啓発課	5,292 1
“ヒロシマ”に学ぶ平和の旅・世界連邦日本大会経費 《 平和推進事業経費 》	充実	秘書広報課	1,950 2
男女共同参画推進経費 《 男女共同参画推進経費 》	継続	人権啓発課	4,753 3

2) 安全で安心して暮らせるまちづくり

	所管課	予算額	ページ
安全で安心して暮らせるまちづくり推進経費 《 セーフコミュニティ推進事業経費 》《 公立保育所運営経費 》 《 学校運営経費(小学校費) 》	充実	自治防災課 保育課 教育総務課	12,889 4
避難情報等収集伝達機能強化事業 《 災害対策経費 》	新規	自治防災課	14,900 5
交通事故から高齢者の命を守る支援事業 《 交通安全対策経費 》	充実	自治防災課	1,325 6
公用車の適正管理と安全運転管理経費 《 公用車経費 》	継続	財産管理課	955 7

3) 健康で元気あふれるまちづくり

	所管課	予算額	ページ
子ども家庭総合支援拠点の設置・運営 《 家庭相談員等設置経費 》	充実	こども未来課	12,103 8
子育て世代包括支援センター経費 《 母子保健事業経費 》	充実	こども未来課	8,696 9
待機児童解消に向けた取組の推進経費 《 子どものための教育・保育給付経費 》	充実	保育課	1,668,027 10
「亀岡市手話言語及び障害者コミュニケーション条例」制定記念経費 《 福祉都市推進経費 》	新規	障害福祉課	524 11

4)豊かな心と文化を育むまちづくり

	所 管 課	予 算 額	ペ ー ジ
生涯学習都市宣言30周年記念経費 《 生涯学習推進経費・財団活動費 》	新規	市民力推進課	1,373 12
教職員の校務用パソコン更新事業 《 学校運営経費(小・中学校費) 》	新規	教育総務課	20,068 13
若木の家管理事業 《 若木の家管理経費 》	充実	学校教育課	9,330 14
家庭・学校・地域の教育力向上事業経費 《 生涯学習推進経費 》	新規 充実	社会教育課	2,501 15
放課後児童健全育成事業(放課後児童会)運営経費 《 放課後児童対策経費 》	充実	社会教育課	170,625 16
第4回かめおかっこ 夢・未来 子ども読書フェスティバル開催経費 《 子ども読書推進事業経費 》	継続	図書館	593 17
学校規模適正化経費 《 事務局事務経費・通学安全対策経費(小学校費) 》	新規	学校教育課	2,212 18
外国語教育充実事業経費 《 専科指導推進事業経費 》	新規	学校教育課	6,678 19
明智光秀像建立事業 《 総務事務経費 》	新規	秘書広報課	20,000 20
「亀岡の行事と行事食(英語版)」作成経費 《 食農学習促進事業経費 》	新規	農林振興課	750 21
『かめおか霧の芸術祭』関連経費 《 文化振興経費 》	充実	市民力推進課	3,000 22
文庫資料の調査研究・保存活用推進経費 《 文庫資料保存活用経費 》	充実	文化資料館	800 23
ホストタウン関連事業経費 《 国際交流経費・生涯スポーツ振興経費 》	充実	市民力推進課 スポーツ推進課	4,580 24
第4次亀岡市総合計画～夢ビジョン～後期基本計画 シンボルプロジェクト推進経費 《 企画推進経費 》	充実	企画調整課	2,320 25
亀岡の未来を照らす希望のスタジアム建設推進等事業 《 京都スタジアム(仮称)関連事業経費 》	継続	政策交通課	2,500 26

5)人と環境にやさしいまちづくり

	所 管 課	予 算 額	ペ ー ジ
アユモドキの保護・増殖推進経費 《 アユモドキが棲み続ける環境保全事業経費 》	継続	環境政策課	14,435 27
自立型再生可能エネルギーの普及を促進する経費 《 環境にやさしいまちづくり推進経費 》	継続	環境政策課	1,850 28
ゴミを出さない地域社会づくり推進経費 《 ごみ減量・資源化等推進事業経費 》	継続	環境クリーン推進課	51,108 29
人と環境にやさしいまちづくりを支援する事業 《 組合等区画整理補助事業費 》	継続	都市整備課	144,597 30
「亀岡まるごとガーデン・ミュージアム」プロジェクト 《 緑花推進経費 》《 道路維持経費 》	継続	都市計画課 都市整備課 土木管理課	16,350 31
にぎわいの創出と自然環境と共生する京都・亀岡保津川公園の整備事業 《 公園緑地整備事業費 》	継続	都市整備課	172,673 32
亀岡運動公園整備事業 《 公園緑地整備事業費 》	新規 充実	都市整備課	45,450 33

6) 活力あるにぎわいのまちづくり

	所管課	予算額	ページ
亀岡牛ブランド力・安定供給強化推進事業経費 《 畜産振興関係経費 》	新規 充実	農林振興課	6,678 34
森のステーションかめおか推進事業経費 《 住民交流推進経費 》《 観光推進経費 》	継続	市民力推進課 観光戦略課	17,259 35
森の京都DMO推進経費 《 観光推進経費 》	継続	観光戦略課	18,252 36
亀岡平和祭保津川市民花火大会実施経費 《 商工業振興対策経費 》	充実	ものづくり産業課	4,000 37

7) 快適な生活を支えるまちづくり

	所管課	予算額	ページ
安全・安心で快適な道づくり事業 《 道路新設改良事業費 》《 街路事業費 》	継続	桂川・道路整備課 土木管理課	365,360 38
橋梁長寿命化修繕事業 《 橋梁維持経費 》	継続	土木管理課	30,000 39
JR千代川駅周辺整備事業 《 JR千代川駅関連整備事業費 》	充実	政策交通課	56,578 40
交通の安全と駅周辺における快適な環境づくり経費 《 違法駐車・放置自転車防止対策関係経費 》	継続	土木管理課	2,773 41
市民の生活交通の維持確保と更なる利便性向上に向けた推進経費 《 バス交通関連経費 》	充実	政策交通課	118,277 42
移住・定住促進施設開設運営経費 《 移住促進施設事業経費 》	充実	ふるさと創生課	39,481 43
移住・定住促進経費 《 移住・定住促進経費 》	充実	ふるさと創生課	11,197 44
安全なわが家の耐震化促進事業 《 安全なわが家の耐震化促進事業費 》	継続	建築住宅課	15,213 45

8) 効率的で明るい都市経営

	所管課	予算額	ページ
市庁舎本館照明設備LED化事業 《 庁舎維持管理経費 》	新規	総務課	1,680 46
通年議会実施経費 《 議会活動経費 》	新規	議会事務局	226 47
議長公用車更新経費 《 議会活動経費 》	新規	議会事務局	3,750 48
ふるさと納税推進経費 《 ふるさと力向上経費 》	充実	ふるさと創生課	310,034 49
亀岡会館及び中央公民館除却事業 《 会館運営経費 》《 公民館運営経費 》	充実	市民力推進課 社会教育課	227,700 50

特別会計**所 管 課****予 算 額****ペ ー ジ**

国民健康保険事業(特別会計)	継続	保険医療課	9,302,000	51
休日診療事業(特別会計)	継続	健康増進課	21,700	52
地域下水道事業(特別会計)	継続	上下水道部各課	779,400	53
介護保険事業(特別会計)	継続	高齢福祉課	6,658,000	54
後期高齢者医療事業(特別会計)	継続	保険医療課	997,000	55
土地取得事業(特別会計)	継続	政策交通課	160,600	56
水道事業(特別会計)	継続	上下水道部各課	3,073,700	57
下水道事業(特別会計)	継続	上下水道部各課	4,145,600	58
市立病院事業(特別会計)	継続	市立病院	2,605,000	59

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

生涯学習部

事業名	人権と命を尊重する文化の息づくまちづくり経費 《 人権啓発推進経費 》		
予算額 (前年度予算額)	5,292千円 (5,592千円)	新規・充実・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>21世紀を真に平和と人権の世紀とするため、人権と命を尊重する文化の息づくまちの実現を目指し、人権啓発事業を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○人権擁護委員による活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所での人権相談（2回／月） ・街頭啓発、人権の花運動 ・ヒューマンフェスタでの人権擁護委員コーナー開設 <p>○ヒューマンシネマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平和月間（亀岡市）、人権強調月間（京都府）である8月に「平和」と「人権」をテーマにした映画会を開催 ※平成29年度は8月13日にギャラリーにて開催（400人参加） <p>○ヒューマンフェスタ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権週間（12月4日から10日）の前に人権啓発イベントを開催 ※平成29年度は11月19日にギャラリーにて開催（2,500人参加） ・人権啓発作品展示、人権パネル展、特設ステージ等実施 <p>○人権啓発広報紙「きずな」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発に係る活動等の紹介や人権関係法令等を周知 		
担当課・係	人権啓発課・啓発振興係	庁内電話番号	2232

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

市長公室

事業名	“ヒロシマ”に学ぶ平和の旅・世界連邦日本大会経費 《 平和推進事業経費 》		
予算額 (前年度予算額)	1,950千円 (655千円)	新規・充実・継続の別	充 実
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>人類史上初めての原爆被災地である広島を市内の中学生が訪れる“ヒロシマ”に学ぶ平和の旅の実施や、世界連邦日本大会を本市で開催し、「世界連邦・非核平和都市」宣言に込められた想いを広く発信し、一人ひとりが平和について考える機会とする。</p> <p>2 事業概要</p> <p>【“ヒロシマ”に学ぶ平和の旅】</p> <p>○対 象 市内中学生</p> <p>○日 時 未定（広島市日帰り）</p> <p>○行き先 広島平和記念公園、広島平和記念資料館、原爆ドーム</p> <p>○その他 実施後、参加者それぞれが、学校・家庭・地域において、学習成果を伝えることで、平和意識の伝播を図る。</p> <p>【第34回世界連邦日本大会2018 in 亀岡】</p> <p>○日 時 平成30年8月18日（土）13:30～16:00</p> <p>○場 所 ガレリアかめおか</p> <p>○主 催 世界連邦推進日本協議会</p> <p>○運 営 第34回世界連邦日本大会2018 in 亀岡実行委員会</p> <p>○内 容 フォーラム、講演（講師 千 玄室大宗匠）、大会宣言、お茶席等</p>		
担当課・係	秘書広報課・秘書係	庁内電話番号	2913

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

生涯学習部

事業名	男女共同参画推進経費 《 男女共同参画推進経費 》		
予算額 (前年度予算額)	4,753千円 (5,125千円)	新規・充実・継続の別	継続
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>亀岡市男女共同参画条例に掲げる理念のもとに、「性別にとらわれず、誰もが自分らしく生きられるまち亀岡」を目指し、ゆう・あいステッププラン～男女共同参画計画～の具体的施策を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○女性の相談室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般相談（面談相談と電話相談） 平日10時から16時 ・フェミニストカウンセリング（24回／年） 毎月第1、第3木曜日 ・法律相談（18回／年） 毎月第2木曜日（昼間）、隔月第4木曜日（夜間） <p>○男女共同参画情報紙「ゆう・あいネット」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公募の市民スタッフによる編集（全戸配布、2回／年） <p>○男女共同参画講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性対象の「自己表現セミナー」 ・自治会へ出向いて開催する「地域講座」 ・男女共同参画の話題を取り上げる「ゆう・あいセミナー」 <p>○ゆう・あいフォーラム2018の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民参画の企画運営委員会と亀岡市の共催で実施 		
目的 対象 方法等			
担当課・係	人権啓発課・男女共同参画推進係	庁内電話番号	2234

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

総務部・健康福祉部・教育部

事業名	安全で安心して暮らせるまちづくり推進経費 《 セーフコミュニティ推進事業経費 》 《 公立保育所運営経費 》《 学校運営経費（小学校費） 》		
予算額 <small>（前年度予算額）</small>	12,889千円 （8,281千円）	新規・充実・継続の別	充 実
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>セーフコミュニティ（SC）やインターナショナルセーフスクール（ISS）を通じて、事故やけがなどの外傷予防や安全向上対策を行い、子どもから高齢者まで誰もが安全を実感し、安心して暮らせるまちづくりを進める。</p> <p>平成30年中のSC再々認証、ISS再認証の取得を目指して、平成30年度は審査員による本審査を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○SC、ISSに係る審査員による本審査の実施 ○6つの重点課題（スポーツ、交通安全、防犯、自殺対策、乳幼児、高齢者）に応じた対策委員会の活動を推進 ○ISSによる安全・安心な学校・保育所づくりの推進 ○アジアSC会議を通じて本市の取組を国内外に発信 ○計画的な外傷データの収集分析と活動効果の測定 ○SC及びISSの理念・活動内容の普及啓発 		
担当課・係	自治防災課・セーフコミュニティ係 保育課・保育幼稚園係 教育総務課・総務係	庁内電話番号	2336 8253 3712

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

総務部

事業名	避難情報等収集伝達機能強化事業 《 災害対策経費 》		
予算額 <small>(前年度予算額)</small>	14,900千円	新規・充実・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>近年、全国各地で多発する大規模災害や平成25年9月に襲来した台風18号災害を教訓に、災害発生時に必要な情報を迅速かつ確実に市民へ提供できるシステムづくりが求められている。</p> <p>また、北朝鮮によるミサイル発射事案も多発していることから、国からの緊急情報をいち早く入手し、様々な情報媒体を活用して市民に幅広く伝達するシステムを構築する必要がある。</p> <p>そのため、情報伝達手段の自動起動時間が短縮できる新型のJアラート受信機に更新するとともに、情報伝達手段の一つとして一斉同報スピーカーを市内に整備し、情報伝達機能の強化を図ることで、市民のよりスムーズな避難行動につなげる。</p> <p>2 事業概要</p> <p>既存の日吉ダム情報伝達装置の更新と併せ、市内各町を対象とした「デジタル防災行政無線（同報系）システム」の基本・実施設計を行う。</p> <p>また、「Jアラート（全国瞬時警報システム）」の新型受信機等を導入し、緊急情報等の収集伝達機能を強化する。</p> <p>○デジタル防災行政無線（同報系）システムの基本・実施設計 平成30年度 基本・実施設計 平成31・32年度 整備工事 平成33年4月 運用開始</p> <p>○Jアラート（全国瞬時警報システム）新型受信機等の導入</p>		
担当課・係	自治防災課・防災危機管理係	庁内電話番号	2334

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

総務部

事業名	交通事故から高齢者の命を守る支援事業 《 交通安全対策経費 》		
予算額 (前年度予算額)	1,325千円 (960千円)	新規・充実・継続の別	充実
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>交通事故の発生件数は減少している傾向の中で、高齢者の関係する事故は、全体の約30%と依然高い構成比を示している。そこで、加齢による身体機能や判断力の低下により、運転に不安を感じる方などに運転免許証の返納を支援することで、交通事故のない安全安心なまちづくりを進める。(平成27年度に高齢者運転免許証自主返納支援事業創設)</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 対象者 運転免許証の自主返納者(70歳以上)</p> <p>(2) 支援内容 市内バス事業者(京阪京都交通株)の敬老乗車券1冊(20枚分)又は市内タクシー事業者(京都タクシー株)の乗車カード(5,000円分)</p> <p>(3) 対象予定者 265人</p>		
担当課・係	自治防災課・自治振興係	庁内電話番号	2332

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

会 計 管 理 室

事業名	公用車の適正管理と安全運転管理経費 《 公用車経費 》		
予算額 (前年度予算額)	955千円 (4,526千円)	新規・充実・継続の別	継 続
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 公用車の適正管理と安全運転啓発を行うことで、公用車による事故を未然に防ぐ。 また、公用車両のメンテナンスを強化し車両の更新を遅らせ、経費を抑制する。 2 事業概要 ○公用車の適正管理のため、平成30年度は公用車（軽自動車）を1台更新する。 ○公用車事故を未然に防ぐとともに、安全意識の向上を図るために、安全運転に係る啓発や研修を更に充実させる。 ○導入から15年以上経過している公用車両を中心に、日常点検や定期点検等を充実させることにより安全確保を図る。		
担当課・係	財産管理課・管財係	庁内電話番号	3515

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

健康福祉部

事業名	子ども家庭総合支援拠点の設置・運営 《 家庭相談員等設置経費 》		
予算額 (前年度予算額)	12,103千円 (7,197千円)	新規・充実・継続の別	充実
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>全国的に児童虐待事案が年々急増している中、児童福祉法等の法令改正も相まって、市区町村の果たすべき責務・役割も増大していることから、子ども家庭総合支援拠点を新たに設置し、児童等の福祉に関する相談対応・支援業務を積極的に展開するとともに、児童虐待の未然防止・早期発見・早期対応に向けて、子どもたちの生命・健全な成長を確実に守る体制整備を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>本市における相談・支援機能の更なる向上と併せて、児童虐待事案におけるより迅速・きめ細かな対応に向けて、子ども家庭総合支援拠点の設置（体制整備）を行う。</p> <p>○子ども家庭総合支援拠点の設置（体制整備） ・子ども家庭支援員、虐待対応専門員の2名増員配置</p>		
担当課・係	こども未来課・こども支援係	庁内電話番号	8232

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

健康福祉部

事業名	子育て世代包括支援センター経費 《 母子保健事業経費 》		
予算額 (前年度予算額)	8,696千円 (8,563千円)	新規・充実・継続の別	充実
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>子育て世代包括支援センターにおける妊娠、出産、育児に係る相談支援等のスタッフ体制の充実を図る。また、地域や家庭に訪問する専用車を導入し、アウトリーチ型の相談支援を実施する体制を確保する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>目 的 妊娠初期から関わり、妊娠期から子育て期にわたる母子保健及び子育ての切れ目のない支援体制を構築し、子どもの良好な発達・発育を促し、育児不安や虐待等の未然防止と早期発見・早期対応をはかる。</p> <p>方 法 子育て世代包括支援センターのスタッフの嘱託職員を2名から3名に増員し、助産師等専門職と共に母子手帳の交付、妊産婦相談・訪問、赤ちゃん訪問等を通じ、全数を把握しながら、心身の健康にリスクのある妊産婦や育児者に対し予防的に早期介入できる体制を整える。</p> <p>また、地域での相談、他機関連携や自宅への訪問など妊産婦や育児者に寄り添い、当事者目線・環境で支援を行うためアウトリーチに活動展開する専用車を1台購入し、さらに機動力を高める。</p>		
目的 対象 方法等			
担当課・係	こども未来課・母子健康係	庁内電話番号	8237

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

健康福祉部

事業名	待機児童解消に向けた取組の推進経費 《 子どものための教育・保育給付経費 》		
予算額 (前年度予算額)	1,668,027千円 (1,495,512千円)	新規・充実・継続の別	充 実
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>教育又は保育の必要性の認定を受けた児童を保育園や認定こども園に入園させ、児童の健全な育成を図るために、民間保育園・認定こども園に対して委託費・施設型給付費を支出する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>待機児童解消のため、民間保育園の定員の拡充及び認定こども園を設置することで、保育の受け皿の確保を図る。</p> <p>《 参 考 》</p> <p>○入所状況（平成29年4月1日現在） ※広域入所除く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立保育所（8園）定員 950人 入所者数 596人 ・民間保育園（7園）定員1,551人 入所者数1,612人 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <p>（民間保育園等においては、平成30年4月に定員を120人増員し、1,671人とする予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間保育園（7園）定員 1,276人 ・認定こども園（2園）定員 395人 </div> <p>○入所待ち状況（平成30年1月末現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所待ち人数 161人（うち国定義待機児童数 20人） 		
担当課・係	保育課・保育政策係	庁内電話番号	8252

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

健康福祉部

事業名	「亀岡市手話言語及び障害者コミュニケーション条例」制定記念経費 《 福祉都市推進経費 》		
予算額 (前年度予算額)	524千円	新規・充実・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>手話を言語として取り組む姿勢の推進とともに、障害特性に応じたコミュニケーション手段を合理的配慮として提供できる環境づくりを目指し、「亀岡市手話言語及び障害者コミュニケーション条例」案を、平成30年3月市議会定例会に提案し、可決制定された後、本条例の紹介を図るとともに、障害者の歴史や背景の周知、手話をはじめ様々なコミュニケーション手段の紹介や体験等、広く市民に啓発し、市全域で合理的配慮ができる環境を進めることを目的に、条例制定記念事業を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○記念事業実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催月 平成30年6月 ・開催場所 ガレリアかめおか ・開催内容 手話劇団による公演等 <p>○啓発用パンフレット作成 配布（4,000部）</p>		
担当課・係	障害福祉課・地域生活支援係	庁内電話番号	2754

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

教 育 部

事 業 名	若木の家管理事業 《 若木の家管理経費 》		
予 算 額 (前年度予算額)	9,330 千円 (2,323 千円)	新規・充実・継続の別	充 実
事 業 内 容 目 的 対 象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>小・中学校及び義務教育学校の学校教育活動での利用に際して、施設環境を整えることで、利便性の向上を図るとともに、人間性豊かな児童生徒の育成につなげる。</p> <p>なお、宿泊は廃止し、社会教育活動等で利用する場合は、使用料を徴収する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校教育活動に係る施設環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・屋根の改修工事 ・駐車場スペースの整備 ○宿泊の廃止（平成30年4月1日から） ○社会教育活動等で利用する場合は、使用料を徴収（平成30年10月1日から） 		
担当課・係	学校教育課・学事係	庁内電話番号	3734

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

教 育 部

事 業 名	家庭・学校・地域の教育力向上事業経費 《 生涯学習推進経費 》		
予 算 額 (前年度予算額)	2, 5 0 1 千円 (1, 8 9 4 千円)	新規・充実・継続の別	新規・充実
事 業 内 容 目 的 対 象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p style="padding-left: 2em;">地域と学校がパートナーとして連携・協働して各種事業を実施し、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指し、地域住民の生涯学習・自己実現にもつなげる。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○地域未来塾（学習支援）の実施〔新規〕 家庭での学習が困難などの理由で、学習習慣が十分に身につけていない中学生を対象として、大学生や教員OB等、幅広い地域住民の協力により無料の学習支援を行い、学習習慣の確立と学力の向上を図る。</p> <p>○心の教育推進事業の充実〔充実〕 地域と学校が連携・協働して地域全体で子どもの成長を支える体制づくりの推進</p>		
担当課・係	社会教育課・社会教育係	庁内電話番号	3 7 5 2

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

教 育 部

事業名	放課後児童健全育成事業（放課後児童会）運営経費 《 放課後児童対策経費 》		
予算額 (前年度予算額)	170,625千円 (168,055千円)	新規・充実・継続の別	充 実
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p style="text-align: justify;">市立小学校等に在学する児童で、保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を対象に適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図るとともに、保護者が安心して就労できる環境を提供し、子育て支援策の一環として寄与することを目的に、放課後児童会を開設する。</p> <p>2 事業概要</p> <p style="text-align: justify;">市内全小学校区で、主に小学校の空き教室を活用し、全学年の児童を対象に放課後児童会を開設</p> <p>○平成30年度からの新たな変更・改善点</p> <p>①開設時間の延長ニーズに応えるため、平日等における午後6時までの開設時間に加え、新たに午後6時30分までの30分間を延長時間として開設</p> <p>②年間を通じて全学年児童を受入れる児童会の早期拡大を図るため、開設場所の増設並びに児童支援に係る人員体制を拡充</p>		
担当課・係	社会教育課・放課後児童係	庁内電話番号	3756

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

教 育 部

事業名	第4回 かめおかっこ 夢・未来 子ども読書フェスティバル開催経費 《 子ども読書推進事業経費 》		
予算額 (前年度予算額)	593千円	新規・充実・継続の別	継 続
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>「かめおかっこ 夢・未来 読書プラン」を推進し、子どもの読書活動の意義や重要性についての理解と関心を深めるとともに、学校・地域・家庭での読書活動の充実、関係機関・団体の連携や協力の構築に向けたきっかけづくりとして「第4回 かめおかっこ 夢・未来 子ども読書フェスティバル」を開催する。</p> <p>親子の参加による楽しい多彩なイベントを通じ、読書体験や交流、本との出会いの場を提供し、読書啓発を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○開催場所 ガレリアかめおか（響ホール及びホール前）</p> <p>○実施内容 ・絵本作家講演会 ・ワークショップ「本と遊ぼう」 （読み聞かせ、パネルシアター、手作り絵本体験等） ・選書会</p> <p>※子ども読書フェスティバルは隔年で開催</p>		
担当課・係	図書館	電話番号	24-4710

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

教 育 部

事 業 名	学校規模適正化経費 《 事務局事務経費・通学安全対策経費（小学校費） 》		
予 算 額 (前年度予算額)	2, 2 1 2 千円	新規・充実・継続の別	新 規
事 業 内 容 目 的 対 象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>学校規模適正化の実施に向け、学校を移ることになる児童が円滑に学習や学校生活を送ることができるよう、スクールカウンセラーの配置や交流事業の実施等により不安や心配を軽減して、対象となる児童が安心して移れる環境を整える。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○スクールカウンセラーの配置（1名） ○学校間交流事業の実施 		
担当課・係	学校教育課・指導係	庁内電話番号	3 7 3 3

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

教 育 部

事 業 名	外国語教育充実事業経費 《 専科指導推進事業経費 》		
予 算 額 (前年度予算額)	6, 678千円	新規・充実・継続の別	新 規
事 業 内 容 目 的 対 象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>平成32年度から小学校5・6年生に「外国語科」が導入されるのに先立ち、スムーズなスタートを切るために、平成30年度から専門性を有する支援員を配置し、市教育委員会指導主事の体制とあわせ外国語教育の指導充実を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>小学校外国語教育支援員4名を配置し、5・6年生各50時間の指導を行う。</p> <p>◎主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○外国語指導の観点から、活動計画と授業展開を考える。 ○授業の様々な場面で、児童に十分な外国語表現のインプットを行う。 ○児童の発話に対して、適切なフィードバックを与える。 ○主に「知識・技能」、「思考・判断・表現」の面で評価を支援する。 ○外国語教育の推進について、小・中学校連携を図る。 		
担当課・係	学校教育課・指導係	庁内電話番号	3733

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

市長公室

事業名	明智光秀像建立事業 《 総務事務経費 》		
予算額 (前年度予算額)	20,000千円	新規・充実・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>市内外から亀岡の歴史や文化を改めて感じてもらえるようなまちづくりを進めるため、ふるさと力向上寄附金の使途として平成29年8月に追加された「謎多き戦国武将、明智光秀像を建立する事業」にいただいた寄附金を活用し、明智光秀像建立実行委員会に対し支援する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○平成29年6月に市内の団体が中心となり、明智光秀のまち亀岡をPRするために光秀像を建立することを目的に「明智光秀像建立実行委員会」が設立され、平成31年5月の完成を目指し取組を進めている。</p> <p>○本市としてもこの活動を支援するため、ふるさと力向上力寄附金の使途「謎多き戦国武将、明智光秀像を建立する事業」にいただいた寄附金を活用し実行委員会へ補助する。</p> <p>○本市が加盟する「NHK大河ドラマ誘致推進協議会」としての要望活動と合わせて、光秀のまち亀岡を一層PRしていく。</p>		
担当課・係	秘書広報課・秘書係	庁内電話番号	2913

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

産業観光部

事業名	「亀岡の行事と行事食（英語版）」作成経費 《 食農学習促進事業経費 》		
予算額 (前年度予算額)	750千円	新規・充実・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>平成28年3月に作成した冊子「亀岡の行事と行事食」は、市内書店等での販売開始以降、多くの市民や観光客に「食」の大切さと「魅力あふれる亀岡」を発信している。</p> <p>近年、多くの外国人観光客が亀岡を訪れていることから、四季折々の風景や食、祭りなどの行事と食の関係等を一冊にまとめた本冊子の英語版を作成することで、観光客を通じて亀岡の魅力を海外にも発信する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○「亀岡の行事と行事食（英語版）」の作成・販売</p>		
担当課・係	農林振興課・食農交流係	庁内電話番号	3153

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

教 育 部

事 業 名	文庫資料の調査研究・保存活用推進経費 《 文庫資料保存活用経費 》		
予 算 額 (前年度予算額)	800千円 (90千円)	新規・充実・継続の別	充 実
事 業 内 容 目 的 対 象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>本市名誉市民である故上田正昭氏が残された膨大な書籍と研究資料を、長く保存活用していけるよう調査研究を進める。</p> <p>文庫資料は、学術的にも亀岡市民にとっても、非常に貴重な資料であるため、知的財産として、広くその価値を問いかけるとともに、本市から文化発信を続ける。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○生涯学習都市宣言30周年を契機として、文庫資料の調査を進める。</p> <p>○講演会や資料の展示などにより、亀岡市民の知的財産として、興味と関心を深める場を提供する。</p> <p>○市民やNPO団体、大学、企業などとの連携方法を模索し、さらに広い情報発信と、保存活用の基盤強化を目指す。</p>		
担当課・係	文化資料館	電話番号	22-0599

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

企 画 管 理 部

事業名	第4次亀岡市総合計画～夢ビジョン～後期基本計画 シンボルプロジェクト推進経費 《 企画推進経費 》		
予算額 (前年度予算額)	2,320千円 (136千円)	新規・充実・継続の別	充 実
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>第4次亀岡市総合計画～夢ビジョン～を象徴する事業として、市民と行政が協働で取り組み、まちづくりの基本方針に掲げる「目指す都市像」の実現を目指す。</p> <p>後期基本計画期間（平成28年度～32年度）においては「京都スタジアム（仮称）と京都・亀岡保津川公園を活かしたまちづくり」をテーマに取り組む。</p> <p>2 事業概要</p> <p>平成30年度においては、シンボルプロジェクトのメンバー（市民・市職員）による、平成31、32年度の具体的な実践内容を企画、決定するための会議を開催する。</p> <p>市民、団体、職員によるメンバーが一緒になり、取組内容を企画し、実行まで行うことで、「スタジアム及び周辺のにぎわいづくり」、「スタジアムを中心とした市民の一体感の醸成」、「スタジアムを活用したスポーツ振興や健康増進の促進」等を図るとともに、「まちづくり人材の育成」を目指す。</p>		
担当課・係	企画調整課・企画推進係	庁内電話番号	2113

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

まちづくり推進部

事業名	亀岡の未来を照らす希望のスタジアム建設推進等事業 《 京都スタジアム（仮称）関連事業経費 》		
予算額 （前年度予算額）	2,500千円 （2,005,117千円）	新規・充実・継続の別	継 続
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 亀岡市の経済・観光等の活性化、にぎわいのあるまちづくりの推進、 亀岡駅北土地区画整理事業との連携による亀岡駅を中心とする都市核 の形成、アユモドキを含む環境保全、また、スポーツを通じて青少年の 健全育成に寄与するため、本市の新たなランドマークとなる京都スタジ アム（仮称）関連事業を推進する。 2 事業概要 ○ 交通量調査 京都スタジアム（仮称）供用開始後に市内の交通量がどのように 変化し、そのことにより市民生活等にどのような影響があるのかを シミュレーションするため、現況の交通量調査を京都府と連携して 実施する。		
担当課・係	政策交通課・政策交通係	庁内電話番号	3352

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

環 境 市 民 部

事業名	<p align="center">アユモドキの保護・増殖推進経費 《 アユモドキが棲み続ける環境保全事業経費 》</p>		
<p>予算額 (前年度予算額)</p>	<p align="center">14,435千円 (14,485千円)</p>	<p align="center">新規・充実・継続の別</p>	<p align="center">継 続</p>
<p>事業内容</p> <p align="center">目 的 対 象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>「市の魚」であるアユモドキの保護増殖を図るため、これまでの調査で把握した生態に関する知見を基に、生息環境の改善や生息域の拡大に向けた調査・研究を行う。</p> <p>また、アユモドキの保全活動の主体組織である亀岡市保津地域アユモドキ保全協議会の運営に対する支援を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○文化庁所管の天然記念物緊急調査事業を継続（国1／2補助）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アユモドキの生息環境再生等調査 ・生息環境再生整備実験地の利用状況等調査 ・外来魚調査 ・亀岡市アユモドキ緊急調査検討委員会の開催 <p>○亀岡市保津地域アユモドキ保全協議会の運営補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・渇水時の救出活動 ・普及啓発事業、外来魚駆除事業 		
<p>担当課・係</p>	<p align="center">環境政策課・環境政策係</p>	<p align="center">庁内電話番号</p>	<p align="center">2512</p>

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

環境市民部

事業名	自立型再生可能エネルギーの普及を促進する経費 《 環境にやさしいまちづくり推進経費 》		
予算額 (前年度予算額)	1,850千円 (1,850千円)	新規・充実・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>地球温暖化対策の取り組みとして、平成29年度から「亀岡市家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費補助金」制度を創設したところであり、引き続き自立型再生可能エネルギーの普及を促進するため、補助事業を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>市内在住で自らが居住している住宅について、住宅用太陽光発電システムと蓄電設備の同時設置に対して、補助金を交付する。</p> <p>補助額</p> <ul style="list-style-type: none"> ○太陽光発電システム 10千円/kw (上限: 40千円/4kw) ○蓄電設備 55千円/kwh (上限: 330千円/6kwh) 		
担当課・係	環境政策課・環境政策係	庁内電話番号	2512

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

まちづくり推進部

事業名	人と環境にやさしいまちづくりを支援する事業 《 組合等区画整理補助事業費 》		
予算額 (前年度予算額)	144,597千円 (156,949千円)	新規・充実・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>地域の特性を活かした、市民・企業・行政の協働による人にやさしい魅力あふれるまちづくりの推進と、良好で安全な市街地形成の促進、良質な宅地の供給促進、道路等の公共施設の整備を推進するため、土地区画整理事業施行者である組合に対し、技術援助及び負担金の支援を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <p>事業名：南丹都市計画事業 亀岡駅北土地区画整理事業 事業施行者：亀岡市亀岡駅北土地区画整理組合 事業面積：17.2ha 事業期間：平成26年度～平成31年度 実施内容：都市計画道路築造工事等</p> <p>事業名：南丹都市計画事業 大井町南部土地区画整理事業 事業施行者：亀岡市大井町南部土地区画整理組合 事業面積：30.7ha 事業期間：平成21年度～平成30年度 実施内容：都市計画道路築造工事等</p>		
担当課・係	都市整備課・区画整理係	庁内電話番号	3334

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

まちづくり推進部・土木建築部

事業名	「亀岡まるごとガーデン・ミュージアム」プロジェクト 《 緑花推進経費 》《 道路維持経費 》		
予算額 (前年度予算額)	16,350千円 (30,810千円)	新規・充実・継続の別	継 続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>亀岡市の豊かな自然や生物多様性、地域に残る文化・歴史などの魅力ある地域資源を埋もれさせることなく、亀岡の名所づくりや原風景などの景観保全を進めるとともに、快適で潤いのある生活環境や美しい景観を創出し、住む人が誇れるまちづくりを促進する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ウェルカムガーデン整備事業 ○花と緑のまちづくり事業 ○オープンガーデン ○亀岡の名木選定事業 ○桜守認定制度 ○わがまち花づくり推進事業 ○構想普及啓発事業（フォーラムの開催） ○桜の名所づくり事業（新規） 		
担当課・係	都市計画課・景観係 都市整備課・公園緑地係 土木管理課・道路維持係	庁内電話番号	3 3 1 2 3 3 3 2 3 4 3 4

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

まちづくり推進部

事業名	にぎわいの創出と自然環境と共生する京都・亀岡保津川公園の整備事業 《 公園緑地整備事業費 》		
予算額 (前年度予算額)	172,673千円 (287,800千円)	新規・充実・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>レクリエーション活動や農業体験等も含めた総合利用による「にぎわい」や「交流」を創出し、また、アユモドキ等の生息環境を創出する「共生ゾーン」を環境教育・啓発の拠点として整備するなど周辺の景観にも配慮した自然と共生する総合公園として整備を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業名：南丹都市計画公園事業 京都・亀岡保津川公園 ○事業面積：13.9ha ○事業期間：平成26年度～平成30年度 ○事業内容：用地取得等 		
担当課・係	都市整備課・公園緑地係	庁内電話番号	3333

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

まちづくり推進部

事業名	亀岡運動公園整備事業 《 公園緑地整備事業費 》		
予算額 (前年度予算額)	45,450千円 (30,450千円)	新規・充実・継続の別	新規・充実
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 公園施設長寿命化計画に基づき都市公園施設の整備を行い、計画的で適正な公園施設の維持管理を図る。 亀岡運動公園体育館に空調設備を導入し、利用者の利便性と利用環境の向上を図る。 2 事業概要 ○事業名：亀岡運動公園整備事業 ○事業箇所：亀岡運動公園体育館 ○事業内容：空調設備実施設計業務 ○事業名：公園施設長寿命化対策支援事業 ○事業箇所：亀岡運動公園施設 ○事業内容：プール施設更新工事等		
担当課・係	都市整備課・公園緑地係	庁内電話番号	3333

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

産業観光部

事業名	亀岡牛ブランド力・安定供給強化推進事業経費 《 畜産振興関係経費 》		
予算額 (前年度予算額)	6,678千円 (1,335千円)	新規・充実・継続の別	新規・充実
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>「亀岡牛」のブランド力をより一層高めるためのプロモーション活動と、安全で衛生的な食肉の安定供給体制づくりにより、ご当地グルメ食材としての消費拡大を目指す。</p> <p>豊かな自然に育まれた「亀岡牛」や京野菜等、畜産物・農産物の一大産地として様々な特産品を市内外の多くの方々にその美味しさと魅力を伝えるために、肉フェスタ2018を開催する。</p> <p>また、HACCP（ハサップ）手法による衛生管理導入により、さらに安全で衛生的な食肉の安定供給体制を整備し、ご当地グルメ食材としての消費拡大を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○肉フェスタ2018開催 ブランド牛「亀岡牛」をはじめとした特産品のPR</p> <p>○亀岡牛安定供給体制推進事業助成金 安全で衛生的な亀岡牛供給のため、HACCP（ハサップ）手法による衛生管理導入に向けた取り組みを支援</p>		
担当課・係	農林振興課・営農推進係	庁内電話番号	3155

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

生涯学習部・産業観光部

事業名	森のステーションかめおか推進事業経費 《 住民交流推進経費 》《 観光推進経費 》		
予算額 (前年度予算額)	17,259千円 (23,300千円)	新規・充実・継続の別	継 続
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>山々に囲まれ、生物との共生を身近に体感できる豊かな自然環境や、付加価値の高い地域の特産品(砥石・薬草等)等の観光資源を活かし、田舎暮らしなどの素晴らしさを体験できるエリアを新たに創設することで「森のステーションかめおか」の地域拠点としての機能を高める。</p> <p>また、6次産業や体験観光の推進と地域周辺に点在する「匠」等を紹介する拠点としての充実も図り、来訪者の滞在時間を延ばすことにより地域の活性化とにぎわい創出を実現する。</p>		
目的 対象 方法等	<p>2 事業概要</p> <p>○「森のステーションかめおか」グランドオープン 平成30年5月(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファンタジーコテージ ・匠ビレッジ ・薬膳レストラン ・薬草原ボードウォーク <p>○各種イベント実施経費補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・匠の技展開催補助 ・プロモーションイベント補助 ・薬草原ワークショップ開催補助 ・チョロギ村自然薬草教室開催補助 		
担当課・係	市民力推進課・地球環境子ども村係 観光戦略課・観光企画係	庁内電話番号	26-6100 3132

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

産 業 観 光 部

事業名	森の京都DMO推進経費 《 観光推進経費 》		
予算額 (前年度予算額)	18,252千円 (20,000千円)	新規・充実・継続の別	継 続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>「森の京都」5市町（福知山市、綾部市、亀岡市、南丹市、京丹波町）及び京都府が連携し、各地の観光地域づくりや農村都市交流、特産品のブランド化等の取り組みを一体的に展開・推進する組織「(一社)森の京都地域振興社（通称：森の京都DMO)」を中心に、観光地域づくりの推進、地域のプロモーション活動や情報発信の一元化を推進し、観光振興及び地域活性化を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○森の京都DMO負担金</p> <p><参考></p> <p>○森の京都DMO事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーケティング調査 ・各種プロモーション ・着地型、体験型旅行商品の造成と販売 ・都市農村交流の推進 ・森の京都ブランドの形成と確立 		
担当課・係	観光戦略課・観光企画係	庁内電話番号	3 1 3 2

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

産 業 観 光 部

事 業 名	亀岡平和祭保津川市民花火大会実施経費 《 商工業振興対策経費 》		
予 算 額 <small>(前年度予算額)</small>	4, 0 0 0 千円 (3, 5 0 0 千円)	新規・充実・継続の別	充 実
事 業 内 容 目 的 対 象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>先の戦争や平和池の水害などの記憶を後世に伝えるため、毎年8月に開催する亀岡平和祭の一大イベントとして保津川市民花火大会を開催する。</p> <p>平成30年度においては、開催日を祝日である「山の日」に設定し、打上げ数を増発するとともに、音楽イベント等を実施することで、更なるまちの賑わいと商業及び観光振興を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○第67回亀岡平和祭保津川市民花火大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催 亀岡平和祭保津川花火大会実行委員会 ・日時 平成30年8月11日（土・祝日） 19時30分点火 ※荒天時、13日（月） ・打上場所 保津橋上流右岸 <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋台村 マルシェ 平和音楽祭 花火大会 <p>○開催規模</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打上総数 約7, 000発 （平成29年度実績、約5, 500発） ・観覧者数 約80, 000人 （平成29年度実績、約70, 000人） 		
担当課・係	ものづくり産業課・商工振興係	庁内電話番号	3 1 1 3

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

土木建築部

事業名	安全・安心で快適な道づくり事業 《 道路新設改良事業費 》《 街路事業費 》		
予算額 (前年度予算額)	365,360千円 (595,928千円)	新規・充実・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>誰もが安全・快適に行き交うにぎわいとやさしさのまちづくりを支える道路網の計画的かつ効果的な整備を推進するとともに、地域の課題への対応や歩行者の視点に立った道路整備を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○道路新設改良 【継続】保津宇津根並河線、池尻宇津根線、北古世西川線、他5路線 【新規】西條重利線、河原町国道線、他2路線</p> <p>○歩道整備及び交通安全対策 【継続】南つつじヶ丘2号線外（歩道整備） 湯ノ花温泉線（歩道設置）、柏原森線（歩道設置）</p> <p>○辺地対策事業 【継続】湯谷区道線（第2工区）、南掛湯谷線</p> <p>○街路事業 【継続】馬堀停車場篠線（第2工区）</p>		
担当課・係	桂川・道路整備課・整備係 土木管理課・道路維持係	庁内電話番号	3414 3434

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

土木建築部

事業名	橋梁長寿命化修繕事業 《 橋梁維持経費 》		
予算額 (前年度予算額)	30,000千円 (48,000千円)	新規・充実・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p> 亀岡市が管理する橋梁（橋長2.0m以上）は、架設後長期間経過していることから、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、これまでの事後的修繕や架け替えから予防的保全に転換し、計画的な修繕を行う。</p> <p> また平成26年度の道路法及び同法施行規則の一部改正により、5年に1回の頻度で近接目視による定期点検が義務化された。</p> <p> 最終年度となる平成30年度は121橋の点検を行う予定である。</p> <p>2 事業概要</p> <p style="text-align: center;">橋梁定期点検（121橋）</p>		
担当課・係	土木管理課・道路維持係	庁内電話番号	3434

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

まちづくり推進部

事業名	JR千代川駅周辺整備事業 《 JR千代川駅関連整備事業費 》		
予算額 (前年度予算額)	56,578千円 (15,230千円)	新規・充実・継続の別	充 実
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>市内JR4駅の均衡ある整備を図り、安全・安心の歩行空間ネットワークを重視したまちづくりを推進するため、平成24年度に市北部地域の拠点であるJR千代川駅を中心とした「亀岡市バリアフリー基本構想（千代川駅周辺地区）」を策定した。</p> <p>この基本構想の具現化を図るため、鉄道事業者と連携を図りJR千代川駅のバリアフリー整備に取り組む。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○ 千代川駅バリアフリー整備工事</p> <p style="padding-left: 40px;">スロープ等の整備工事を行い、バリアフリー整備を推進する。</p>		
担当課・係	政策交通課・政策交通係	庁内電話番号	3352

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

まちづくり推進部

事業名	市民の生活交通の維持確保と更なる利便性向上に向けた推進経費 《 バス交通関連経費 》		
予算額 (前年度予算額)	118,277千円 (125,699千円)	新規・充実・継続の別	充 実
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>市内バス事業者と連携・役割分担をしながら、市民の生活バス路線を維持確保するとともに、平成25年度に策定した「亀岡市地域公共交通計画」に基づき、市内公共交通における利便性の向上、交通空白地域の解消及び交通ネットワークの構築等を促進する。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ コミュニティバス運行【2路線（亀岡地区・篠地区）】 ○ ふるさとバス運行【5路線】 ○ 地域の自主交通と連携したデマンド方式での運行補助 (交通空白地等地域生活交通事業補助) ○ 地方バス路線運行維持費補助【3路線】 ○ 亀岡市地域公共交通網形成計画策定 ほか 		
担当課・係	政策交通課・政策交通係	庁内電話番号	3352

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

市長公室

事業名	移住・定住促進経費 《 移住・定住促進経費 》		
予算額 (前年度予算額)	11,197千円 (8,982千円)	新規・充実・継続の別	充実
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>平成12年以降続く人口減少を食い止め、将来にわたり活力のあるまちを維持するために、UIJターンなどによる市外からの移住者を増やすとともに、婚活事業等を通じ少子高齢化に歯止めをかけるなどの対策を通じて定住者も増やすことを目的として、各種移住・定住促進施策を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>移住促進策として、ホームページやSNS等による情報発信の強化、補助金制度の拡充やセミナー等での相談体制の強化による移住希望者等への支援の充実、空き家バンク制度の活性化による市内の空き家利活用の推進を行う。また、少子化対策として平成29年度に引き続き婚活イベントの継続実施を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住フェア・セミナーへの出展・参加 12回 ・空き家改修等補助金の充実 ・同居・近居支援補助金の充実 ・地域交流施設（カフェ等）整備補助金の充実 ・空き家バンク制度の活用及び発信強化 ・婚活イベントの実施 5回 		
担当課・係	ふるさと創生課・婚活・定住支援係	庁内電話番号	2952

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

土木建築部

事業名	安全なわが家の耐震化促進事業 《安全なわが家の耐震化促進事業費》																						
予算額 (前年度予算額)	15,213千円 (16,113千円)	新規・充実・継続の別	継続																				
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>地震に強い安全・安心のまちづくりを推進するため、木造住宅の耐震化を促進する各種助成事業を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>○木造住宅耐震診断士派遣制度（対象戸数20戸）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>耐震診断の通知、耐震工事費の提示、改修に関する提案等を実施</p> <p>①昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅</p> <p>②補助金5万円/戸（別途市民負担額3,000円）</p> </div> <p>○木造住宅耐震改修費補助制度</p>																						
	目的 対象 方法等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>助成区分</th> <th>耐震改修 (対象戸数10戸)</th> <th>簡易耐震改修 (対象戸数12戸)</th> <th>耐震シェルター (対象戸数3戸)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象住宅</td> <td colspan="3">昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td>改修後の評点が0.7以上 に向上する改修に要する費用</td> <td>屋根の軽量化等、耐震性が 確実に向上する改修に要する費用</td> <td>高齢者・障害者等が居住する住宅に耐震シェルターを設置する費用</td> </tr> <tr> <td>耐震診断</td> <td>必要</td> <td colspan="2">不要</td> </tr> <tr> <td>補助金</td> <td>対象経費の3/4以内 最大90万円まで</td> <td colspan="2">対象経費の3/4以内 最大30万円まで</td> </tr> </tbody> </table> <p>○木造住宅耐震化普及・啓発事業 住宅所有者に対する耐震相談会、町内会・小学校への出前授業、耐震化支援制度周知リーフレットの制作等</p>			助成区分	耐震改修 (対象戸数10戸)	簡易耐震改修 (対象戸数12戸)	耐震シェルター (対象戸数3戸)	対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅			対象経費	改修後の評点が0.7以上 に向上する改修に要する費用	屋根の軽量化等、耐震性が 確実に向上する改修に要する費用	高齢者・障害者等が居住する住宅に耐震シェルターを設置する費用	耐震診断	必要	不要		補助金	対象経費の3/4以内 最大90万円まで	対象経費の3/4以内 最大30万円まで
助成区分	耐震改修 (対象戸数10戸)	簡易耐震改修 (対象戸数12戸)	耐震シェルター (対象戸数3戸)																				
対象住宅	昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅																						
対象経費	改修後の評点が0.7以上 に向上する改修に要する費用	屋根の軽量化等、耐震性が 確実に向上する改修に要する費用	高齢者・障害者等が居住する住宅に耐震シェルターを設置する費用																				
耐震診断	必要	不要																					
補助金	対象経費の3/4以内 最大90万円まで	対象経費の3/4以内 最大30万円まで																					
担当課・係	建築住宅課・住宅係	庁内電話番号	3452																				

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

議 会 事 務 局

事業名	<p>通年議会実施経費 《 議会活動経費 》</p>		
<p>予算額 (前年度予算額)</p>	226千円	新規・充実・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>平成30年6月から議会の会期を概ね1年間とする「通年議会」を導入する。これにより、いつでも本会議等を開くことができる体制を整備し、迅速に議案審査ができるようにすることで、より積極的な議会活動を目指す。</p> <p>2 事業概要</p> <p>通年議会の導入により、毎年6月から3月までの期間を定例会の会期とする。この間は、従来通り6月、9月、12月、3月には本会議等を開き、議案審議や一般質問を実施する。また、休会中に議案が提案されるときは、特別議会により対応することで、議会機能の充実や迅速な行政執行につなげる。</p>		
担当課・係	議会事務局・議事調査係	庁内電話番号	2055

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

議 会 事 務 局

事業名	議長公用車更新経費 《 議会活動経費 》		
予算額 (前年度予算額)	3,750千円	新規・充実・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 経年により老朽化した議長公用車を更新し、安全性と機動性を確保する。 2 事業概要 平成17年度に議長公用車を購入してから12年が経過し、経年劣化による故障やトラブルの頻発が懸念される中で、議長公用車の更新により、安全性と機動性を確保する。		
担当課・係	議会事務局・総務係	庁内電話番号	2054

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

市長公室

事業名	ふるさと納税推進経費 《 ふるさと力向上経費 》		
予算額 (前年度予算額)	310,034千円 (169,596千円)	新規・充実・継続の別	充実
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>ふるさと納税制度を活用して本市の魅力をPRすることで、寄附金の増額による収入の確保と、返礼品として地元産品やサービス等を活用し、本市の産業振興・地域経済の活性化を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ふるさと納税額2億円+αを目指した施策の推進 ○インターネット受付サイトを拡充して申込窓口の充実を図り、さらなる寄附者の利便性向上、PR強化に取り組む。 ○魅力的な返礼品の充実に向けて、市内事業者等との連携強化や新たな返礼品の掘り起しを行う。 <p>(参考)</p> <p>平成28年度ふるさと納税額 173,864,264円</p>		
担当課・係	ふるさと創生課・ふるさと推進係	庁内電話番号	2952

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

生涯学習部・教育部

事業名	亀岡会館及び中央公民館除却事業 《 会館運営経費 》《 公民館運営経費 》		
予算額 <small>（前年度予算額）</small>	227,700千円 （19,163千円）	新規・充実・継続の別	充 実
事業内容	1 趣 旨 亀岡会館及び中央公民館は、昭和45年の建設から約50年が経過しており、耐震診断の結果、「大規模地震の場合に倒壊の危険性が高い」と診断され、それぞれ平成27年1月（亀岡会館）及び平成28年4月（中央公民館）から休館している。 両施設ともに老朽化が著しく、耐震補強等の長寿命化は困難であるため、除却工事を実施する。		
目的 対象 方法等	2 事業概要 【施設の概要】 ○亀岡会館 ・所在地 亀岡市内丸町1番地の18 ・建 物 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 地上5階、地下1階 ・延床面積 5,527.40㎡ ○中央公民館 ・所在地 亀岡市内丸町45番地の3 ・建 物 鉄筋コンクリート造 地上2階、地下1階 ・延床面積 1,070㎡		
担当課・係	市民力推進課 文化・国際交流係 社会教育課 社会教育係	庁内電話番号	2213 3752

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

環 境 市 民 部

事業名	国民健康保険事業（特別会計）		
予算額 (前年度予算額)	9,302,000千円 (11,588,000千円)	新規・充実・継続の別	継 続
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>国民健康保険事業特別会計は、亀岡市国民健康保険に加入する人の医療費の給付、保険料の賦課徴収、保健事業などの事務を行う。</p> <p>平成30年度から都道府県単位の国民健康保険事業となり、都道府県と市町村がともに共同保険者となって運営する。安定的な財政運営と事務の効率化のため、新たに定められた広域化支援方針に基づき、都道府県ごとのルールで算定された事業納付金や標準保険料率に沿って事業運営を行う。</p> <p>また、広域化にあわせて滞納分の保険料徴収事務を京都地方税機構へ移管し、保険料収納率の向上と事務の効率化を図る。</p>		
目的 対象 方法等	<p>2 事業概要</p> <p>国民健康保険の共同保険者として、保険給付をはじめ被保険者の健康の保持増進のための保健事業、これらの財源に充てるための保険料の徴収などを行う。</p> <p>○国民健康保険への加入、脱退手続き ○国民健康保険料の賦課決定及び徴収 ○保険給付の申請受付、支給事務 ○被保険者の保健事業 など</p>		
担当課・係	保険医療課・国保料係・国保給付係	庁内電話番号	2573

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

健康福祉部

事業名	休日診療事業（特別会計）		
予算額 (前年度予算額)	21,700千円 (21,100千円)	新規・充実・継続の別	継続
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>市民の安全・安心を確保することを目的に、多くの開業医が休診する日曜日、祝日、振替休日、年末年始に、緊急に医療を必要とする市民に対応するため休日診療所を開設し、内科及び小児科の応急的な診療を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <p>年間診療日数 平成30年度 72日</p> <p>診療科目 小児科、内科</p> <p>出務体制 医師、薬剤師、看護師、医療事務員、事務職員</p> <p>診療体制 1診療体制を基本にゴールデンウィーク、年末年始は2診療体制で診察する。</p> <p>インフルエンザ等の流行期に、患者の急増が予測される場合も2診療体制で診察を実施する。</p>		
目的 対象 方法等			
担当課・係	健康増進課・医療係	庁内電話番号	2797

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

健康福祉部

事業名	介護保険事業（特別会計）		
予算額 (前年度予算額)	6,658,000千円 (7,525,000千円)	新規・充実・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>急速な高齢社会の進展に伴い、誰もが直面する「介護」を社会全体で支える仕組みである介護保険事業の円滑な実施に努める。 また、高齢者が住みなれた自宅や地域で安心して暮らしていけるように、一人ひとりの状況に応じた介護予防事業を推進するとともに、地域における高齢期の包括的・継続的なマネジメントを推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○介護給付事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス給付事業 ・介護予防サービス給付事業 <p>○介護予防・日常生活支援総合事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防・生活支援サービス事業 ・一般介護予防事業 <p>○包括的支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター運営事業 ・生活支援体制整備事業 <p>○任意事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族介護支援事業 ・地域自立生活支援事業 ・介護給付等費用適正化事業 		
担当課・係	高齢福祉課・介護保険係、介護認定係、 高齢者係、生活支援係、 認知症支援係	庁内電話番号	2772・2774 2776・2778 2779

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

環 境 市 民 部

事 業 名	後期高齢者医療事業（特別会計）		
予 算 額 (前年度予算額)	997,000千円 (916,000千円)	新規・充実・継続の別	継 続
事業内容 目 的 対 象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>75歳以上（一定の障害があると認定された65歳以上75歳未満の人を含む）の高齢者が将来にわたり安心して必要な医療が受けられるようにするため、後期高齢者医療制度の安定的な運営に努める。</p> <p>2 事業概要</p> <p>制度の運営は、京都府内の全ての市町村が加入する京都府後期高齢者医療広域連合が行っている。</p> <p>広域連合が行うこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ○被保険者の認定 ○被保険者証の発行 ○保険料の決定 ○医療を受けたときの給付 など <p>市が行うこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ○被保険者証等の引き渡し ○保険料の徴収事務及び相談業務 ○広域連合へ保険料や医療費負担分等の納付 ○葬祭費、療養費、高額療養費等の申請受付 など 		
担当課・係	保険医療課・高齢者医療係	庁内電話番号	2572

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

まちづくり推進部

事業名	にぎわいの創出と自然環境と共生する京都・亀岡保津川公園整備事業 《 土地取得事業（特別会計） 》		
予算額 (前年度予算額)	160,600千円 (286,000千円)	新規・充実・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>レクリエーション活動や健康増進等の総合利用によるにぎわいの創出と、アユモドキの生息環境や良好な自然環境を保全する総合公園として京都・亀岡保津川公園整備を推進するために先行取得した土地の一般会計買戻しによる譲渡等を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 先行取得した土地の一般会計買戻しによる譲渡 ○ 先行取得した土地に係る公債費（元金・利子償還金） 		
担当課・係	政策交通課・政策交通係	庁内電話番号	3352

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

上 下 水 道 部

事業名	おいしい水を安定的に供給する水道 《 水道事業（特別会計） 》		
予 算 額 (前年度予算額)	3,073,700千円 (2,766,100千円)	新規・充実・継続の別	継 続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>市民生活と都市機能を支えるライフラインとして、安全・安心で良質な水道水の安定供給のため、適切な施設の整備及び維持管理、経営の健全化を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>亀岡市水道ビジョン（平成22年度～平成31年度）に基づく送水施設・配水施設の整備を、計画的かつ効率的に実施する。</p> <p>このうち、基幹施設である浄水場などの電気設備やポンプ設備は、経年劣化による機能低下を避けるため更新するとともに、老朽管の耐震化更新を順次実施する。</p> <p>○水道安定供給事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南つつじヶ丘第1加圧ポンプ場ポンプ盤等更新工事 ・老朽管耐震化工事 		
担当課・係	水道課・施設係 ・整備管理係	庁内電話番号	3655 3657

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

上 下 水 道 部

事業名	水質保全と快適なくらしを築く公共下水道 《 下水道事業（特別会計） 》		
予算額 (前年度予算額)	4, 1 4 5, 6 0 0 千円 (3, 8 7 4, 0 0 0 千円)	新規・充実・継続の別	継 続
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>市街化区域及びその周辺地域を中心とする認可区域内で事業を実施し、生活排水の処理を通じて、公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図り、快適で住みよいまちづくりを推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>事業認可区域内の管路網の整備を図るとともに、年谷浄化センターの改築更新工事等を、「大阪湾・淀川流域別下水道整備総合計画」及び「下水道長寿命化計画」に基づき実施する。</p> <p>目 的 対 象 方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○汚水管渠布設事業 <ul style="list-style-type: none"> ・未整備地域における管渠整備 ○処理場建設改良事業 <ul style="list-style-type: none"> ・年谷浄化センター改築更新工事（水処理棟） 高度処理化工事・耐震化工事・長寿命化工事 ・ストックマネジメント計画策定業務 ○雨水貯留施設（雨水タンク）設置事業費補助金 		
担当課・係	下水道課・下水道総務係・施設整備係 ・年谷浄化センター	庁内電話番号	3672・3674 24-4443

平成30年度当初予算（案）主要事項説明書

市立病院

事業名	市立病院事業（特別会計）		
予算額 (前年度予算額)	2,605,000千円 (2,573,000千円)	新規・充実・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 病院理念に基づき、公共性と経済性を考慮し、効率的な病院経営を行うとともに、公立病院に求められる高度で良質な医療の提供と各医療機関との地域連携により、市民に信頼される市立病院を目指す。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○病床数 一般病床100床</p> <p>○診療科目 消化器内科・循環器内科・糖尿病内科・一般内科・神経内科・小児科・外科・整形外科・麻酔科・皮膚科・泌尿器科・眼科・リハビリテーション科 (その他標榜科目 放射線科)</p> <p>○年間患者数 入院 29,200人 外来 62,464人 を見込む</p> <p>○一日平均患者数 入院 80人 外来 256人 を見込む</p> <p>○建設改良費 病棟患者モニター、内視鏡ビデオスコープ、3Dワークステーション等</p> <p>○主な事業目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新公立病院改革プランの2年目を迎え、進捗状況を逐次分析する中で、持続可能な病院運営に努める。 ・医師の確保を重点課題として診療体制の充実を図り、地域包括ケア病床の取組を進めるとともに、引き続き高度で良質な医療の提供に努める。 ・各医療機関との地域医療連携を図り、市民向けの健康講座や医師会との病診連携懇話会の開催、病院広報誌の発行等、市立病院のPRを積極的に行う。 		
担当課・係	市立病院・病院総務課	電話番号	29-2621